

平成29年度

平成29年度 10月5日(木)

赤坂アカデミー通信

NO 3

赤坂中コーディネーター 菅谷

秋も一段と深まり、朝夕の寒気が身にしみるところとなりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

先日はお忙しい中、赤坂中学校のアカデミー研究授業にお越し頂きありがとうございました。また、赤坂小の6年1組の皆さん、担任の安川先生もご協力ありがとうございました。

I 第2回アカデミー研究授業記録

日 時：9月29日（金） 13：40～14：25

授業者：赤坂中学校 秋谷 真理子 教諭 教科：理科 中学校理科への導入

○授業者自評

今回は「興味をもつ」ことをキーワードとして、中学生がつまづきやすい化学を楽しませたいと思ったのでこの単元にしました。注意事項をしっかりと守ってくれていたし、児童のアンケートでは中学校の理科に興味をもってくれたので良かったです。BTB溶液で思っていたより時間を使ってしまい、実験を一つさせてあげられなかったのは残念でした。



II 研究協議会【各グループ、幼・小・中で取り組める連携活動】

グループ	赤坂アカデミーの幼・小・中で取り組めるであろう連携活動
学び・学習	・中学校でおこなっている保育体験の事前指導の授業として幼児について幼稚園の先生に話をしてもらう。
特別支援	・小→中では特別支援教室の引き継ぎ、もちものや宿題などのギャップの解消 ・支援員に関する引き継ぎ。
体力向上	・教員間交流と協力し、生徒対教員など試合を実施 ・球技大会、小中遊び会の実施 ・幼稚園児は中学生を見るだけで好影響、一緒に遊び運動をする機会ができれば
生活指導	・幼→小、小→中と相互の情報交換を上級学校に上がる際には特に、より細かい話し合いが大切だと思う。
外国語活動	・小学校から中学校でも使用しているCan-Doリストを導入して、英語のベースを高める。
オリパラ	・港区はたくさんの企業があるので、企業と提携し、赤坂アカデミーとして幼・小・中で行うスポーツイベントなどができたら良いのではないか。

【一部のみ掲載しています。】

幼・小・中での情報交換や取り組みに関してのグループ協議ありがとうございました。

上記の表にあるような連携活動ができるのではないかと考えて頂いたので、参考にさせていただき赤坂アカデミーが幼児、児童、生徒のために連携し素晴らしいものになるよう、コーディネーターを中心に頑張ります。先生方も引き続き、より一層のご協力をよろしくお願ひ致します。

III 次回の赤坂アカデミー合同研究会

研究保育 中之町幼稚園 日時：11月21日（火） 詳細は後日別紙にて